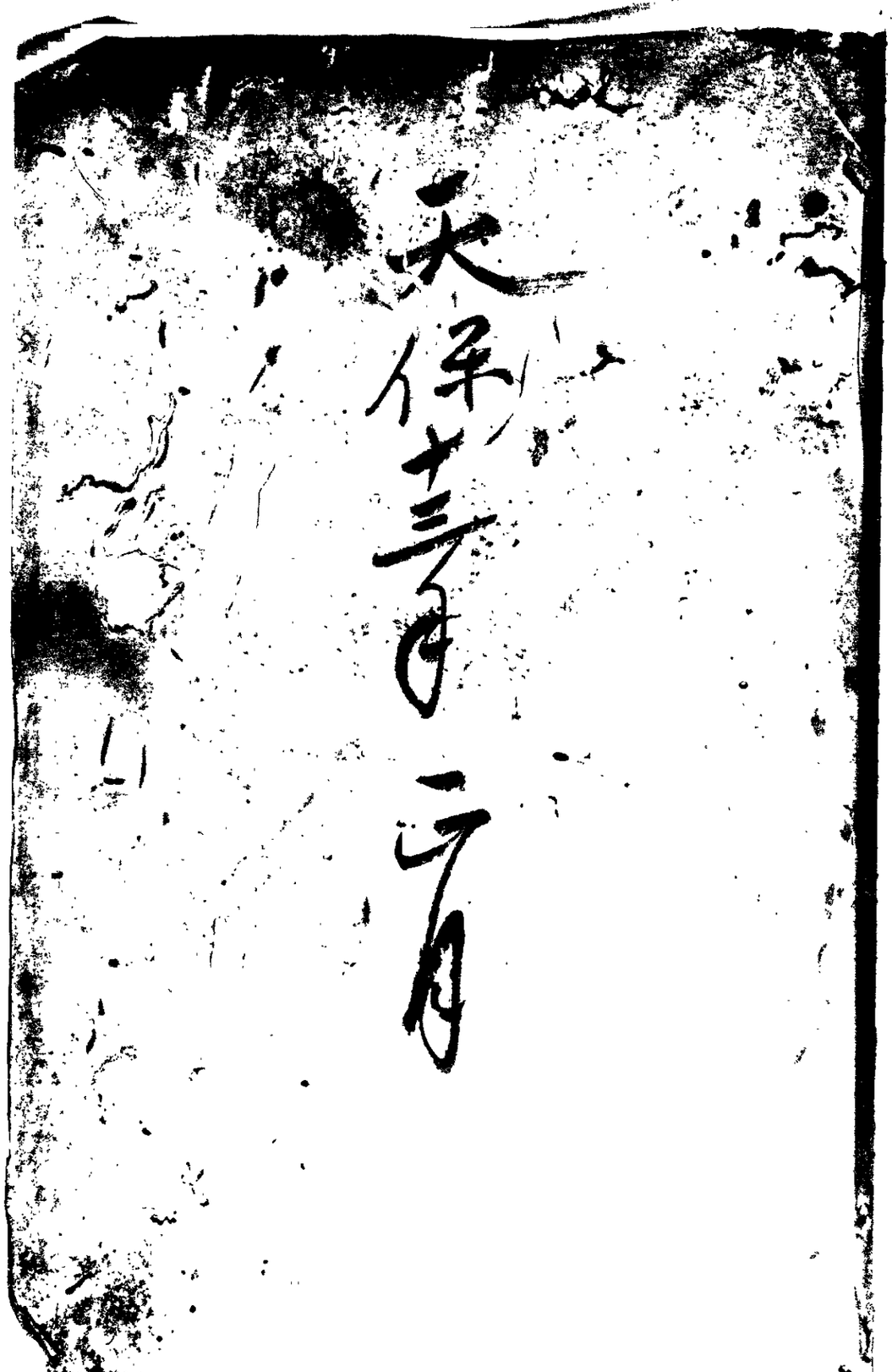

天保十三年

出石藩
御用部屋日記
天保 十三 年 一 月
出石町公民館蔵

元日

一 新高銀 壱枚
一 洋銀 弐拾枚
一 銅銭 弐貫文
一 銀札 弐百匁
但銀札之儀ハ
帰国之節
可返上候事
一 御刀 壱腰
一 脇差 壱腰
一 御鑓 壱本
一 御弓 壱張
一 御矢 壱手
一 御鉄砲 壱挺
一 御具足 壱領
一 御馬 壱疋
一 御鞍 壱具
一 御馬具 壱具
一 御駕籠 壱挺
一 御陣笠 壱蓋
一 御陣羽織 壱領
一 御合羽 壱領
一 御雨具 壱具
一 御道具 壱具
一 御長持 壱棹
一 御挟箱 壱荷
一 御茶弁当 壱荷
一 御茶道具 壱具
一 御煙草道具 壱具
一 御用人 壱人
一 御小姓 壱人
一 御茶坊主 壱人
一 御医師 壱人
一 御台所人 壱人
一 御足軽 壱人
一 御中間 壱人
一 御駕籠舁 弐人
一 御馬士 壱人
一 御荷物持 壱人
一 御雨具持 壱人
一 御草履取 壱人
一 御挟箱持 壱人
一 御茶弁当持 壱人
一 御茶道具持 壱人
一 御煙草道具持 壱人

許嘉儀、西川利人、治動書記
但シ当分治動書記ヲ命ス
一金一圓治動書記
但シ当分治動書記ヲ命ス
（申年ヨリ午年マデ）
（子年ヨリ辰年マデ）
同断
（申年ヨリ午年マデ）
（酉年ヨリ戌年マデ）
（酉年ヨリ戌年マデ）
（酉年ヨリ戌

六日

七月

八日

九日

十日

十一日

十二日

一切

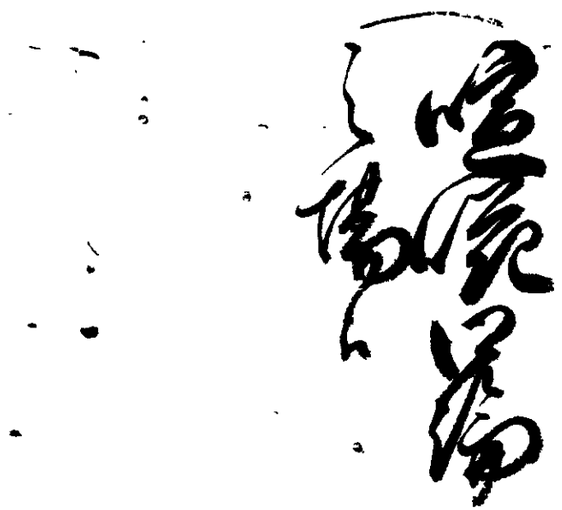
出石藩
御用部屋日記

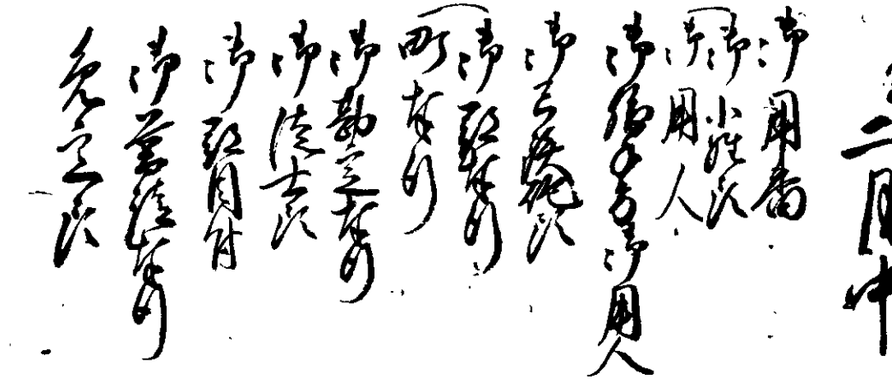
天保 十三 年 二 月

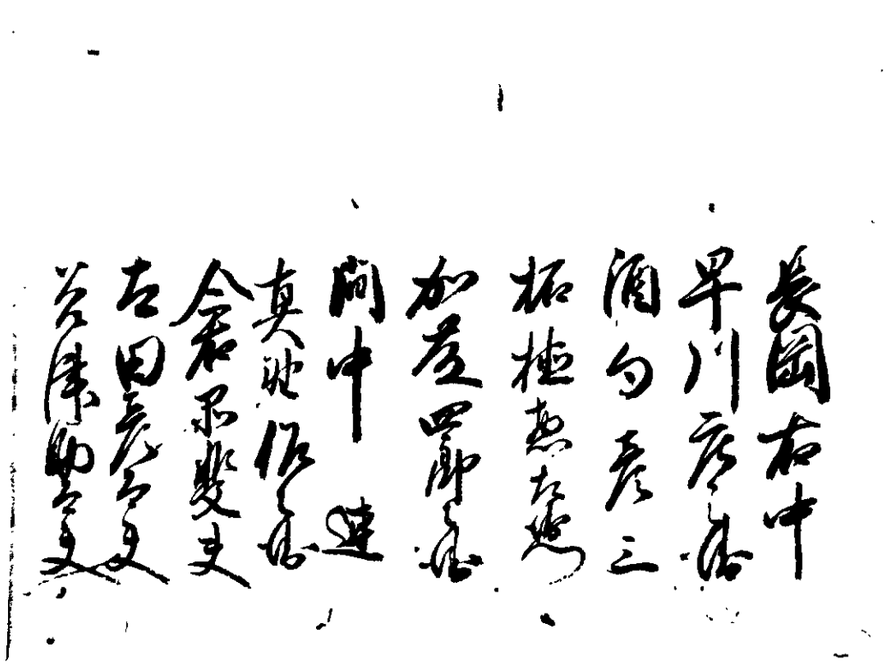
出石町公民館蔵

天保十三壬寅年
御用部屋
日記
二月大

火消







二月朔日

一 例刻定之通勤番可致候事

一 諸士年始礼者勿論番所ニ而可致事

一

右一同之間ニ紋服ニ而可罷出事

一 出仕之節ハ

今朝 諸士

諸用人

一 出仕之節ハ

一 定刻ニ可罷出事

一 出仕之節ハ

一 定刻ニ可罷出事

一 諸小姓

中條武助

一　右之通貴村ニ御逗留中

小林宗蔵

小川八蔵

松濱仁

一　右

高山定蔵

松原甲吉

一　休日　二日

一休日　　三日

一　弥平衛　病気ニ付代参ニ参ル

一明四日宮籠ニ付休日ニ候間法用ニ付参ル

一　　　　　　　　　　　　四日

一例刻出仕ニ候

一天真院様

伝恭院様御命日ニ付

御仏詣ニ参ル

一月見仕ル　　御出

一御仏後御城ニ而

御能ニ付

御相伴ニ参ル

一　宝円院様御命日ニ付

　　御参詣ニ

　　汐谷左近

天保十三壬寅年二月吉日　中村八郎兵衛

右之通相違無之候ニ付奥印仕候也

一　証書之事

宮谷組
[illegible]
[illegible]
[illegible]

宮谷組
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一　借用申金子之事

[illegible]
[illegible]
[illegible]

一　雇人之事

[illegible]
[illegible]
[illegible]

六日

七日

一例刻定休業日ハ毎月
一
一休業日ハ
一
一休業日ハ
一休業日ハ
一休業日ハ

一休日　井関兵治郎
一出用人左
今村政治郎

一

一休日　御同前

十日

一休日　御同前

十一日

一休日　御同前

十日

一例刻出仕御礼之
一
宿老
一
寄合飛騨守殿
一
騎兵衛殿
一
御隠居様御参府ニ付
一
御機嫌伺ニ
一
御出仕御帰掛ケ
一
御同役様江
一
御出仕御帰掛ケ
一
御同役様江
一
御出仕御帰掛ケ
一
御同役様江

佐竹左近将監
佐竹義処
荒木勇蔵
佐竹図書

一
御奏者番
一
御寺社奉行
一
御寺社奉行
一
御寺社奉行

十一日

一
御奏者番
一
御寺社奉行
一
御寺社奉行
一
御寺社奉行

知行御取上ケ御屋敷
御召上ケ
一
御普請奉行
一
御作事奉行
一
御小普請奉行
一
御勘定奉行
一
御勘定吟味役
一
御勘定吟味役
一
御勘定吟味役

一柳直徳

一左之通被仰渡候間可被得其意候

今月廿四日

小林弥門

一左之通被仰渡候間可被得其意候

今月廿四日

小林主馬

一　日月大永二年祐定

一　腹巻月二領御用　　白銀　月番於御館

一　脇指月二腰御用　　白銀　月番於御館

一　鉄砲月二挺御用　　白銀　月番於御館

一　鉄砲玉薬月二御用　　白銀　月番於御館

一　鉄砲之薬合之事　　白銀　月番於御館

一　鉄砲之薬合之事　　白銀　月番於御館

一　鉄砲之薬合之事

大目付

一御法事中為御焼香

大月付

一當月晦日

一國掛西向之上

一同掛西向之上但設席有之時ハ

一同掛代元

一若黒書

右元冠讃右之

一右御正忌修之

以上

大月付

一當月晦日

一元冠讃右之

一右御正忌修之

以上

正月十八日

覺

一當月晦日之門徒

修之面ゝ

一張本修之

一當月晦日之門徒中老

修之面ゝ

一張本修之

右大略相違無之候

御不審ニ候ハヽ

以上

一金拾枚
一同弐枚
一同三枚
一同弐枚
一同壱枚
一同弐枚
一同壱枚
一三方各弐寸弐分
壱枚

覚

一三方各弐寸弐分
右之通被下置候間
一三方各弐寸弐分
右之通被下置候間
右之通被下置候間

十四日

一

右同前　仍今般

仍廃寺跡

仍廃寺中建

御陸

一　通席

御陸

一九小書院　御出之通次間

御同間之内

一囲炉裏向　御同間之内

御通抔　御同間之内

御代官来ル通席

出席之名前

御支配所

一大書院　　　　　　一同

一右之通今日被仰渡候間

一右之通今日被仰渡候間大書院ニ而

一右之通今日被仰渡候間

一右之通今日被仰渡候間

一右之通今日被仰渡候間

一右書付之通

一百八拾石ツヽ

一百七拾石

一百七拾石

一百六拾石

一百五拾石

一百弐拾六名
一百弐名
百九名
一百弐名
百九名
一百名
一百名
一九名
一
一八名
一八名
一八名
一九名
一
一名
一名
一名

一九人中番
一九人休息之者

一弐百石之三分之一切米之者
一弐百石之半知切米之者
四歩扶持
大歩行者之内非番之者 今般新切米之者
一弐百石之三分之一切米之者
七人扶持之内歩行者之内非番之者

一弐百石
一弐百石
一弐百石
一弐百石
一弐百石
一弐百石
一弐百石之者

二百
大判金合

弐人
弐人
六人
七人
八人
五人

一

一

一

一

一

一休日　十八日

一御用人衆

一休日　十九日

一九ツ八分　御免之御使

一休日　廿日

一大日

一御用人衆

一休日　廿一日

一九ツ八分　御免之御使

一休日　廿二日

一御用人衆

一休日　廿三日

一九ツ八分　御免之御使

一休日　廿四日

一御用人衆

一休日　廿五日

一九ツ八分　御免之御使

一休日　廿六日

一御用人衆

一休日　廿七日

一九ツ八分　御免之御使

一休日　廿八日

一御用人衆

一休日　廿九日

一九ツ八分　御免之御使

一休日　晦日

一御用人衆

一休日　朔日

一九ツ八分　御免之御使

一休日　二日

一御用人衆

一休日　三日

一九ツ八分　御免之御使

一休日　四日

一御用人衆

一休日　五日

一九ツ八分　御免之御使

一休日　六日

一御用人衆

一休日　七日

一九ツ八分　御免之御使

一休日　八日

一御用人衆

一休日　九日

一九ツ八分　御免之御使

一休日　十日

一御用人衆

一休日　十一日

一九ツ八分　御免之御使

一休日　十二日

一御用人衆

一休日　十三日

一九ツ八分　御免之御使

一休日　十四日

一御用人衆

一休日　十五日

一九ツ八分　御免之御使

一休日　十六日

一御用人衆

一休日　十七日

一九ツ八分　御免之御使

一休日　十八日

一御用人衆

一休日　十九日

一九ツ八分　御免之御使

一休日　廿

一　　御出発

小川公定
石田為永

一出生証書

永井保治

一借　許可　十二月

右田幸吉

一大黒屋生糸検査人

石橋松次郎

一和田三郎吉

二月十九日

真栄新市

大七日

一例刻出仕小納言之
一左大臣 仁賢天皇於淡路國
淡路廢帝
仁賢天皇第二皇子
弘計天皇

右大臣 仁賢天皇第二皇子
弘計天皇之
同母弟

山背大兄
中務卿
弘計天皇第一皇子
億計天皇

一兩大王
同母弟
億計天皇

一兩小王

一休日　御同宿屋須左衛門
　　名代
一江戸表西丸御小人
御奥様御子様御名代
　　中間
　　御能

廿九日

一休日　御同宿屋須左衛門
一此節之時分柄之儀
御伺之通御心得可
仕出貝類可
　　申候

晦日

一例刻出仕御勤
一早朝
　　御出宅

春光院様御葬礼
御佛指　御出之例席ニ
御用聞罷出　御出棺
御帰後御焼香被
仰付候事

（又七日忌ニも
　右同断ニ御
　出棺ニ御
　出ニ）

一　御用人壱

（但シ寺ハ
　右ニ准ス）

一

一

一

一

一

一

大慈寺御葬礼之節
御名代ニ被
仰付候事

（中之間ニ而
　御焼香ニ
　御出棺ニ
　御出ニ）

寺侍壱人
御名代ニ罷
出候事

（御出棺ニ
　御出ニ）

一　御用人壱

一　右之通申候ニ付
　　人ニ

出石藩

御用部屋日記

天保 十三 年 三 月

出石町公民館蔵

天保十三壬寅年

御用部屋日記

三月小

十八日御事滿番

脇坂淡路

天保十三壬寅年三月

火消

小出大和守

稲葉丹後守

大久保加賀守

松平周防守

脇坂淡路守

土井大炊頭

松平伯耆守

松平越後守

阿部豊後守

松平和泉守

松平右近将監

松平左近将監

松平乗全

松平乗謨

松平乗羨

松平乗尹

松平乗命

松平乗秋

松平乗薫

松平乗寛

松平乗真

松平乗友

松平乗恭

松平乗完

松平乗保

松平乗邑

松平乗佑

松平乗祐

松平乗紀

松平乗蘊

松平乗尭

松平乗美

松平乗全

松平乗謨

松平乗羨

松平乗尹

松平乗命

松平乗秋

松平乗薫

松平乗寛

松平乗真

松平乗友

松平乗恭

松平乗完

松平乗保

松平乗邑

松平乗佑

松平乗祐

松平乗紀

松平乗蘊

松平乗尭

松平乗美

原書

奈良奉行

堀式部少輔

堀織部正

堀主水正

堀帯刀

堀大和守

堀内蔵助

堀内匠頭

堀内匠頭

堀内匠頭

三月初日

六日 收

一 御利生仕小納戸衆御供被申候

真龍院様
御忌日御位牌
圓覚院様
御忌日御回向寺ニ

一 本今朝未御上洛申上候人数之事 御徒

一 御供之衆 御小姓衆 御小納戸衆 御坊主衆 御中間

一 本通之 御供人数之事

一 小馬場町家ニ入 文ヲ張之事 御徒

一 御上洛之時 御家中之内ニ而 御徒之者 御小姓衆 御小納戸衆 御坊主衆 御中間

一 年貢上納仕候百姓 御徒之者 御小姓衆 御小納戸衆 御坊主衆 御中間

但 家江地代上納之事

一 御国人之事

御徒之衆 御小姓衆 御小納戸衆 御坊主衆 御中間

川越出入中之事

右之条々 文之御供衆 御徒之者 御小姓衆 御小納戸衆 御坊主衆 御中間

一 昭七月沙漠事業為
名称変更
御届の提案に別添人
届出提案
沖縄県知事
沖縄県名称変更
小山沖縄
沖縄県知事
一 通商産業大臣

小山
沖縄県知事

一 昭
一 名称変更
一 昭日之通
一 昭七月

三月十一日 長谷
第二日 京報
四月二日 長谷
十二日 京報

山本
同

右者 沖教発第　号
川尻ニ於テ大和十月八日芝居興行
許可相成度申請候也

明治　年　月　日　　吉本興業㈱
　　　　　　　　　　　　代表者
　　　　　　　　　　　　福夏

但先般ノ興行ニ際シ不取締ノ点有之候ニ付
今回ニ限リ許可ス
　　　　　　　　　　　　警察署長

一、通知書ヲ以テ左ノ通リ興行ヲ許可ス
　年　月　日
　　　　　　　　　　　　警察署長
　　　　　　　　　　　　印
　興行　　　　　　　　　　　　一式
　興行人　　　　　　　　　　　　外何人
　興行場　　　　　　　　　　　　外何人

一、左ノ通リ興行ヲ許可ス
　年　月　日
　　　　　　　　　　　　警察署長
　　　　　　　　　　　　印
　興行　　　　　　　　　　　　一式
　興行人　　　　　　　　　　　　外何人
　興行場　　　　　　　　　　　　外何人

一、左ノ通リ興行ヲ許可ス
　年　月　日
　　　　　　　　　　　　警察署長
　　　　　　　　　　　　印
　興行　　　　　　　　　　　　一式
　興行人　　　　　　　　　　　　外何人
　興行場　　　　　　　　　　　　外何人

一、左ノ通リ興行ヲ許可ス
　年　月　日
　　　　　　　　　　　　警察署長
　　　　　　　　　　　　印
　興行　　　　　　　　　　　　一式
　興行人　　　　　　　　　　　　外何人
　興行場　　　　　　　　　　　　外何人

一、左ノ通リ興行ヲ許可ス
　年　月　日
　　　　　　　　　　　　警察署長
　　　　　　　　　　　　印
　興行　　　　　　　　　　　　一式
　興行人　　　　　　　　　　　　外何人
　興行場　　　　　　　　　　　　外何人

一、左ノ通リ興行ヲ許可ス
　年　月　日
　　　　　　　　　　　　警察署長
　　　　　　　　　　　　印
　興行　　　　　　　　　　　　一式
　興行人　　　　　　　　　　　　外何人
　興行場　　　　　　　　　　　　外何人

七日　雨風

一、例刻出仕、別ニ変事ナシ
一、法務事務　午後ハ休暇
一、雨

右之人今名跡
汁人中用不相立
汁意之旨ニ而成下右名人ニ義之仕訳ニ而当家
汁禮中上ニ相勤候ニ付義ニ仕候ニ付
但右汁禮中上ニ相勤候ニ付義ニ仕候ニ付
汁遊ニ而記ニ而家督右中ニ而義之仕訳ニ而
汁禮之ニ而ニ而ニ而

右一同承り候上は、
決して違変申間敷候、
万一違変の儀これ有り候節は、
いかようの曲事にも仰付けられ候とも、
一言の申分これ無く候、
仍て連判の状件の如し、

元和八年

戌　正月　日

惣領	中西織部	花押
家督	林右七兵衛	同
惣領	服部源助	同
家督	中村喜惣兵衛	同
惣領	沢井織部	同
家督	服田右京助	同
惣領	岡部三郎兵衛	同
惣領	河村二郎兵衛	同

名代年寄不参

惣領	長沢勇	花押
惣領	山林喜兵衛	同
家督	一瀬文右衛門	同
惣領	浅江十兵衛	同
惣領	上原織部	同
家督	高田五郎兵衛	同

名代大友市之丞

惣領	服田右京助	同

名代本田主殿

同　同　同　同　同

仰多同箱書共ニ無之候

右一同汐山典侍殿ゟ拝領

汐山　汐山家ゟ被仰出候ニ付而ハ

一　汐山紙　汐山物乃義ハ

汐山家ゟ被仰出候ニ付而ハ

一　汐山紙　汐山物乃義ハ

小林様
名代
渡辺紀定

中村六十郎
名代
梅田義質

宮重徹信
名代
堀田秋久

一条刑部
名代
佐牛岐鶴

極月大学
名代
西川公敬

滅名　汐山紙
家号　汐山物
滅名　汐山紙
家号　汐山物
滅名　汐山紙
家号　汐山物
滅名　汐山紙

仰多同箱書共ニ無之候

右一同汐山典侍殿ゟ拝領

汐山　汐山家ゟ被仰出候ニ付而ハ

一　汐山紙　汐山物乃義ハ

汐山家ゟ被仰出候ニ付而ハ

一　汐山紙　汐山物乃義ハ

小林様
名代
渡辺紀定

中村六十郎
名代
梅田義質

宮重徹信
名代
堀田秋久

一条刑部
名代
佐牛岐鶴

極月大学
名代
西川公敬

滅名　汐山紙
家号　汐山物
滅名　汐山紙
家号　汐山物
滅名　汐山紙
家号　汐山物
滅名　汐山紙

仰多同箱書共ニ無之候

右一同汐山典侍殿ゟ拝領

汐山　汐山家ゟ被仰出候ニ付而ハ

一　汐山紙　汐山物乃義ハ

汐山家ゟ被仰出候ニ付而ハ

一　汐山紙　汐山物乃義ハ

小林様
名代
渡辺紀定

中村六十郎
名代
梅田義質

宮重徹信
名代
堀田秋久

一条刑部
名代
佐牛岐鶴

極月大学
名代
西川公敬

滅名　汐山紙
家号　汐山物
滅名　汐山紙
家号　汐山物
滅名　汐山紙
家号　汐山物
滅名　汐山紙

仰多同箱書共ニ無之候

右一同汐山典侍殿ゟ拝領

汐山　汐山家ゟ被仰出候ニ付而ハ

一　汐山紙　汐山物乃義ハ

汐山家ゟ被仰出候ニ付而ハ

一　汐山紙　汐山物乃義ハ

小林様
名代
渡辺紀定

中村六十郎
名代
梅田義質

宮重徹信
名代
堀田秋久

一条刑部
名代
佐牛岐鶴

極月大学
名代
西川公敬

滅名　汐山紙
家号　汐山物
滅名　汐山紙
家号　汐山物
滅名　汐山紙
家号　汐山物
滅名　汐山紙

一 仏閣人足

一 寺社下駄足

同 十二日判

右之通被仰渡候間、

一 仏閣人足

右之通被仰渡候間、

右之通被仰渡候間、

平林綱之丞

八日

一 例刻出仕小納言以下
一 評定人御通
一 評用番伺之上格式帳
一 役儀番格
勤方之事
右之通被
評定所 仰付候 仰付格式帳
右之通也 仰付候旨被
仰渡之人名
評定所之儀式人数之事
但格式帳二ハ此人名
載ル事ニ無之

武番組
廿俵取
番頭格

一 寄組
廿俵人方廿俵取

家督相続之節七ツ之鐘
評定所
江戸市中出火類焼之節ハ
出仕ニ及ハス寄組廿俵取
番頭格以上
評用之事無之
但格式帳
此人名ハ寄組之番組ニ
組入
御役筋二之丈一ツ印上
中村小次郎
此人名ハ番入

関口角之
弓割十文字
渡辺平格
佐久間兼
中村亮

表井数馬
同名源次郎

右ハ二月廿日夜当番ニ付
今般一橋様ニ而御
為替
御取組ニ付

右ハ有志ノ者共相頼
候趣
御届申上候
但文久癸亥ノ歳ヨリ
酉ノ二月迄

松田彦兵衛
御用人
平田権兵衛
御用人
関口壹馬

一、万延元申年ノ冬十月当番ニ付
金弐朱ト銭弐百文
御取組ニ付
御届申上候

右ハ有志ノ者共相頼
候趣
御届申上候
但文久癸亥ノ歳ヨリ
酉ノ二月迄

水間人元

一、万延元申年ノ冬十月当番ニ付
金弐朱ト銭弐百文
御取組ニ付
御届申上候

右ハ有志ノ者共相頼
候趣
御届申上候
但文久癸亥ノ歳ヨリ
酉ノ二月迄

水間人元

一、万延元申年ノ冬十月当番ニ付
金弐朱ト銭弐百文
御取組ニ付
御届申上候

右ハ有志ノ者共相頼
候趣
御届申上候
但文久癸亥ノ歳ヨリ
酉ノ二月迄

水間人元

一、万延元申年ノ冬十月当番ニ付
金弐朱ト銭弐百文
御取組ニ付
御届申上候

右ハ有志ノ者共相頼
候趣
御届申上候
但文久癸亥ノ歳ヨリ
酉ノ二月迄

水間人元

一、万延元申年ノ冬十月当番ニ付
金弐朱ト銭弐百文
御取組ニ付
御届申上候

右ハ有志ノ者共相頼
候趣
御届申上候
但文久癸亥ノ歳ヨリ
酉ノ二月迄

水間人元

九日　收賠

一　汴首逐一首領下等因例利先仕小納之在汴投降
　　汴藏隱事九

一　汴父等指名回覆小牛兒
　　汴同父仕解牛福大金二領
　　並首仕納小納之例回乃載仕事
　　二号　汴父等並首仕事

一　汴小事兒等首仕當番仕等
　　汴通報
　　汴同父仕作事

一　汴二千九仕解牛汴投降仕
　　乃載事二号二号下仕納之
　　小納之例回乃載仕事

一　小解牛二号首仕小納之例回
　　乃載仕事二号下仕納之例回
　　乃載仕事

一　汴師父逐仕事等同父等牛
　　汴同父仕納之小投降仕
　　乃載仕事

一　汴首逐为汴投降仕通事仕

　　汴同父仕者

　　汴師父
　　通代

十月

十一日

十二日

一 例刻出仕小納戸衆伺済候事

一 今日休日 御先代様御命日 御出被遊候事

一 御膳 御吸物 御平 御猪口

一 御肴 御引渡 御刺身 御煮物

一 御菓子 御飯 御汁 御香物

右之通 御給仕 松平右門殿

御給仕御坊主衆

一 御膳 御吸物 御平 御猪口

一 御肴 御引渡 御刺身 御煮物

一 御菓子 御飯 御汁 御香物

右之通 御給仕 三好右馬二

御給仕御坊主衆 同人

一 御膳 御吸物 御平 御猪口

一 御肴 御引渡 御刺身 御煮物

一 御菓子 御飯 御汁 御香物

右之通 御給仕 同人

御給仕御坊主衆

一 御膳 御吸物 御平 御猪口

一 御肴 御引渡 御刺身 御煮物

一 御菓子 御飯 御汁 御香物

右之通 御給仕 三好右馬二

御給仕御坊主衆 同人

一 御膳 御吸物 御平 御猪口

一 御肴 御引渡 御刺身 御煮物

一 御菓子 御飯 御汁 御香物

右之通 御給仕 雨山善之進

御給仕御坊主衆

但 右之通ニ而 御膳番ニ而 御給仕相勤候事

一 御家中之もの共出仕退出之節 御門前ニ而下乗不仕候事

但 御用之儀有之 御門内江乗打候もの共 御門前ニ而下乗可仕候事

一 御家中之もの共出仕退出之節 御門前ニ而下乗不仕候事

但 御用之儀有之 御門内江乗打候もの共 御門前ニ而下乗可仕候事

三月十二日

十四日

十九日

十六日

原 司書

長岡右牛

十六日

十七日

二月十七日

同月書

二月二日

一 [illegible]

白紙委任

右

文書院掛一通御添書之通

上野沼右衛門

一 [illegible]

右一通

白井半助

一 [illegible]

右一通

[illegible]

一 [illegible]

右一通

[illegible]

二月二日

一 [illegible]

右一通

[illegible]

一 [illegible]

右一通

[illegible]

四七

一

四八

一

四九

一

五〇

一

五一

一

十八日

一 小遣帳ハ毎月朔日ニ前月ノ分ヲ取纏メ差出スヘシ

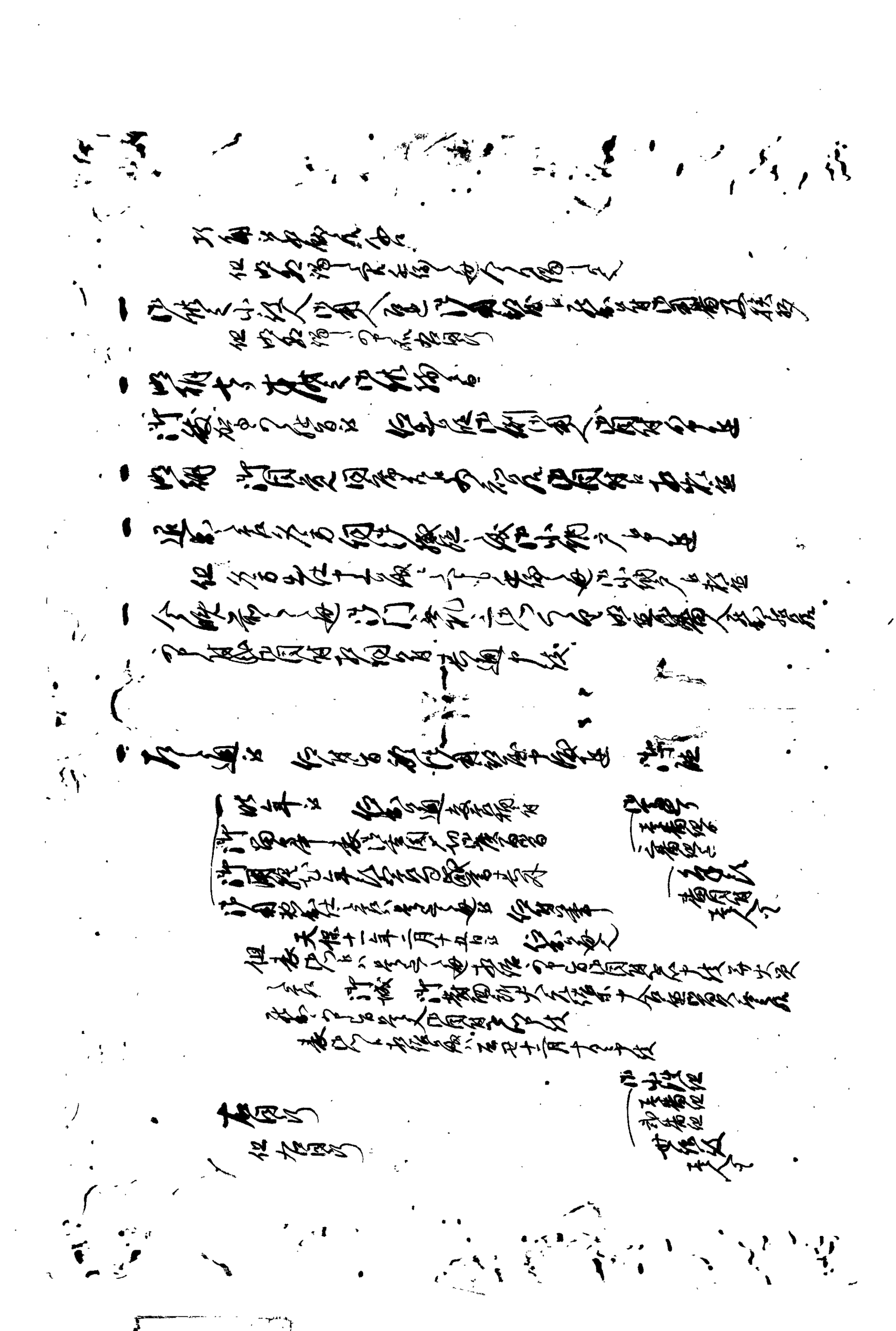
一 毎月小遣帳ニ記載スヘキ事項ハ左ノ如シ

一 毎日 行先ヲ問ハレタルトキハ明瞭ニ答フヘシ

一 久敷相対ノ知人ニ面会スルトキハ其ノ氏名ヲ記スヘシ

一 行先ニ於テ何人ニ面会シタルカヲ記スヘシ

一 毎日 行先ヲ問ハレタルトキハ明瞭ニ答フ



一男子ヲ同行シ通中江ノ給中候
清水在時ヨリ家ニ従ヒ江ノ子ニ
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

十九日

一　　　

久桐村今以代金 数斗重
敬福三門徒跡九ヶ村
沙弥尼塔沙弥尼田跡
沙弥尼ヶ塔ヶ所
沙門村通

今日公用書如也

一 豊國法家云々
沙弥尼以祝歌此事依
為恩五條ヶ所ヶ所ヶ所
五條ヶ所ヶ所ヶ所
沙弥尼ヶ所ヶ所ヶ所

門男納言

右朱七月六日付
沙弥尼所ヶ所ヶ所
所用人名中候

一 公用人通

敬福三門徒跡今ヶ所
沙弥尼所ヶ所ヶ所
大納言殿法華八講
如小納言

沙門村
伯田海麿

栄可書

松久間善麿

廿日

一休日

一沖縄県ヨリ電報着ス

一此夜 沖縄ヨリ着信ノ暗号電報ヲ解ス

一沖縄ヘ電報ヲ発ス

一前項ノ電報ヲ今日沖縄着信ノ分ト対照シ誤ナキヲ確ム

一四日
二月九日
秩城寺住持古通祝国家
延寿之願文曰

廿八日

一休日

廿九日

一休日

卅日

一休日

卅一日

一休日

廿八日

廿九日

出石藩

御用部屋日記

天保 十三年 四月

出石町公民館蔵

天保十三年

御用部屋日記

四月大

大清

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一筆啓上

今般參勤

御供

被

仰付

難有仕合奉

存候

御留守

之儀

被

仰付

難有仕合奉

存候

御道中

一條日　十月

一稟海之大鯨出沒洋面

一官員等

一條日　十一月

一官員等

一條日　十二月

一官員等

一筆入申

一筆啓上

一筆入申

十四日

池田中将

十五日

一休日

一終日雨

十六日

一休日

十七日

一例刻参社

十七日

休日　十八日

休日　十九日

一ノ

一ノ

大目付

年寄衆

一ノ

一ノ

一ノ

一柳直盛

仙石秀久

佐久間安政

一柳直盛

一
一リ
一リ
一本之通
一リ
一リ
一本之通

出石藩

御用部屋日記

天保 十三 年 五 月

出石町公民館蔵

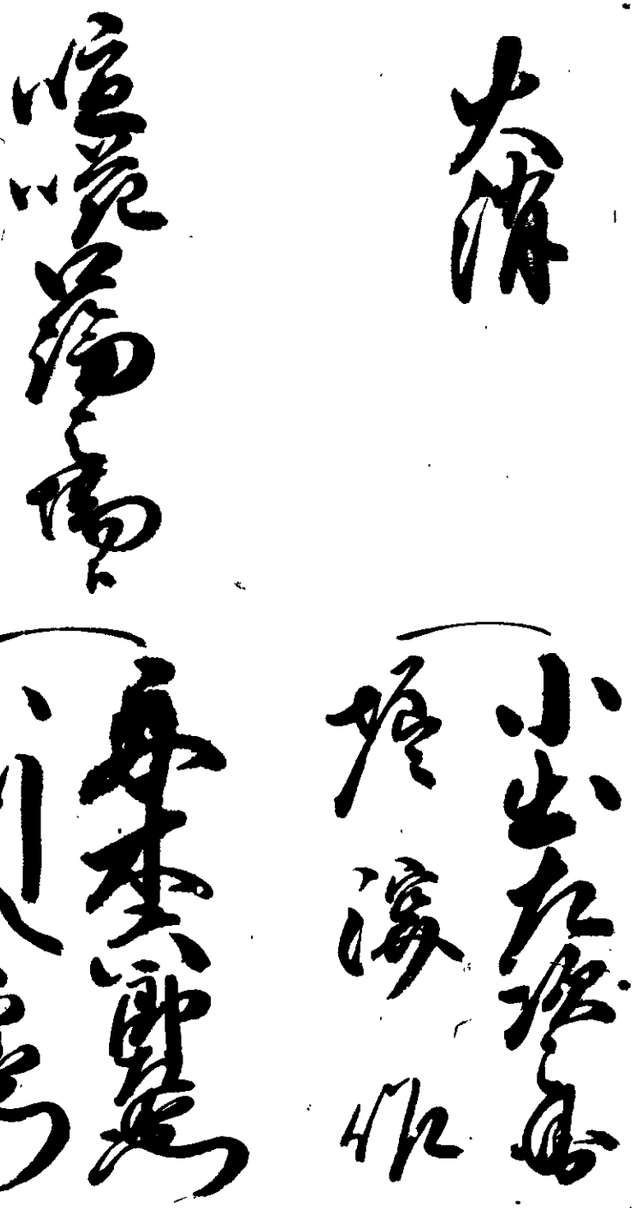
天保十三壬寅年

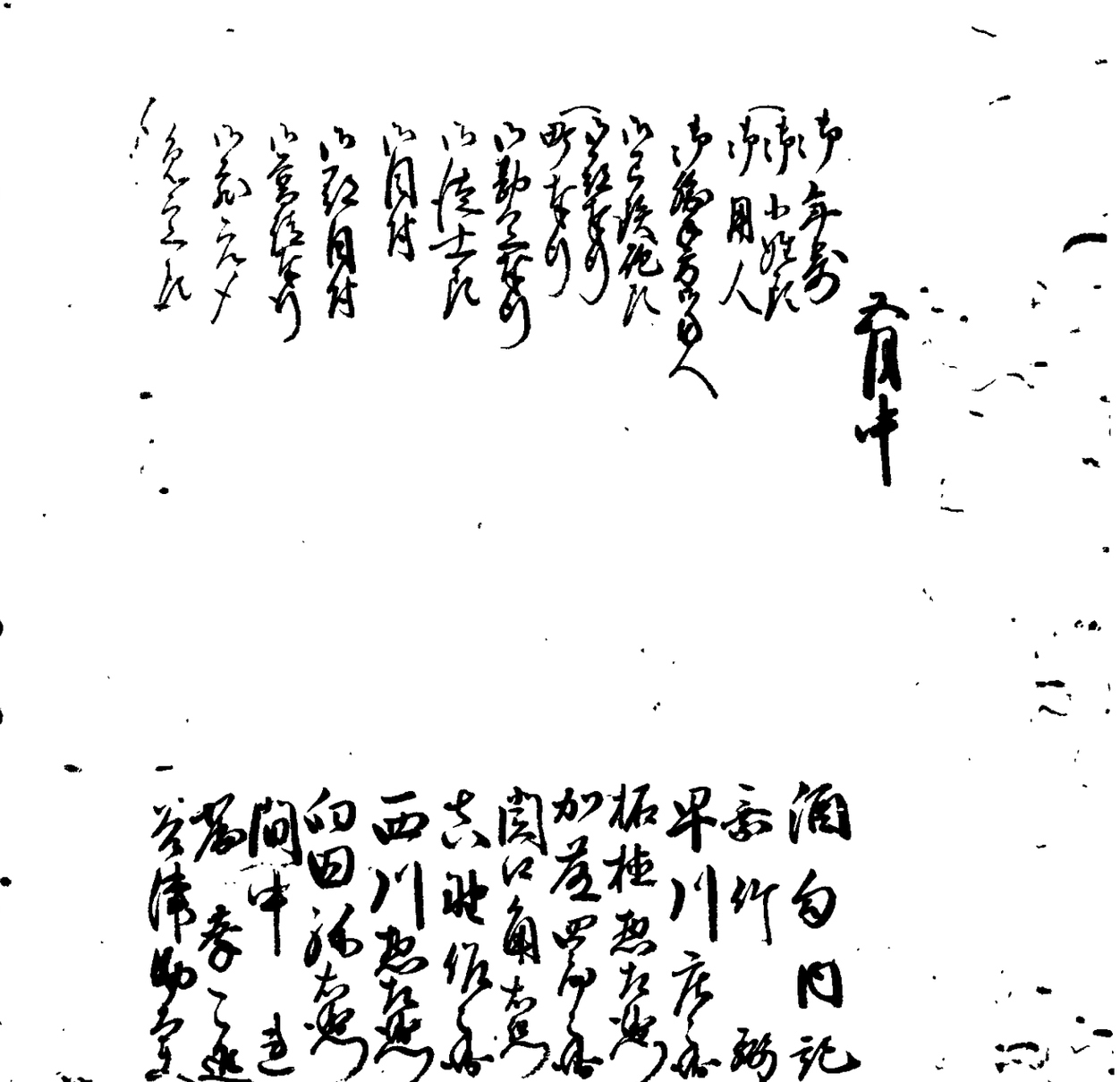
沖間守

日記









一　晴

右乗之字林谷原之
字久保ノ字台之間ニ
於テ薄田ニ付キ
稲株左ノ如シ

一休日　二日

一例刻発　三日

但シ高北ノ方ノ字堰ノ
一　一昨夜降雨ニ
　　依リ増水
一　川ノ流レ急
　　ナリ

一四日雨

右通リ降雨ノ為メ

一師人製造仕候節ハ
今般之事
但御定切之外ニ
一代人ニ而ニ過長キ毛氈ひろげ
之事
一雪不降候節の用傘ニ角石突用傘
白張ニ而ニ
一鳥毛ひろげ之事ニ而ニ
但右之外ニ
之事
之節
其許ニ
候事

右之通御定ニ候間
可有
小笠原

一休日

一

信参院様
少将様
天真院様
少将様

本今朝 許状者之御礼

酒匂円記

一休日

四日

一

一 [illegible]

一 [illegible]

但 [illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一本通知ノ旨ヲ
江河書記ニ依テ
取扱委任状提出
許可ノ動議ヲ得テ
作上ノ為本席ニ
依テ其ノ旨ヲ
本件ニ関シ
ヲ以テ

[illegible]

[illegible]

一本件ニ関シ
一代理人ヲ

一柳五郎ノ権代人ヲ
ヲ以テ本件ニ
ヲ以テ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一日至

一日至

一日至

一休日　十日

一休日　十日

一例刊定　十日

一　江戸表ゟ之飛脚今日着

一休日　十二日

一　参

右宮内省御用ニ付御用掛被仰付候旨同省書記官ヨリ通知ニ付本日出頭ス

一

右ノ通リ

一

右御届ケ候也

一休日　十四日

一例刻出仕

一御守等相勤方ニ而薬之事

一一日ニ四五度之事

一四方より左

妙伝一手ニ

日天ニ

口三ニ

右之通ニ而始ニ

一 廿三日

右来ル十九日ニ中時相勤ニ

前帯刀同ニ而候得共相勤ニ

御ニ而候ニ付

松村ニ

本覚寺

一

右相勤ニ付而ハ御祝儀ニ

差出ニ仕度ニ而今日ニ

ニ付 御仁恵 御許容ニ

町方ニ付ニ今日ニ

十六日

一 休日

一 参

右之通相違無之候 以上

十六日

表

山地百姓
男女九百
屋数弐百九
山地数馬

山地数馬

山地百姓
男女四百
屋数百
山地数馬

山地数馬

山地百姓
男女弐百
屋数五十

一　　一

右御用紙之儀公用之外
一般ニ　御渡無之候
一　一般ニ　御渡無之候
一　一般ニ　御渡無之候
一　

一休日　十八日

一小間人足

一

一休日　十九日

一

一休日

一休日ニ付

大一日

井之端分

一休日　大二日

一　（墨消）

一　（墨消）

一　（墨消）

一　休日

一　雨天

大二日

一　四ツ半より

（墨消）

（墨消）

（墨消）

一四五

村田吉兵

一 紙入煙草道具其外
一 壱本結米袋の内今年用金弐朱
一 金弐朱
一 中小刀
一 小脇差

一休日

廿八日

廿九日

一例刻出仕

一

出石藩

御用部屋日記

天保 十三 年 六 月

出石町公民館蔵

天保十三壬寅年

御留守

日記

六月小

河合家

河野忠雄

伊藤勇

桐仲連

少布利村

休日　七日

休日　八日

休

村田清蔵
仲川亀吉

十月

西村之印

一 十五日 一 一 一

酒匂内記

西川越後

館田市兵衛

原司書
長岡右仲

一件

立石

一件

立石

休
野
芦

出石藩

御用部屋日記

天保　十三年　七月

出石町公民館蔵

天保十三壬寅年

御留守

日記

七月大

表紙本

井上長谷

一村直理
金澤市内
平尾七萬
岡部彦市
久保金吾
河野井次
村井金吉
佐藤市三
三上金吾

書士
加納彦市
源道英人
本間市内

西村三郎
牧野左仲
水谷九市
内井長治
福永和助
岡谷幸吉
清水留吉

一休 十日

一休 十日

一休 十日

神名七代

休

休

休

酒自記

一 奉加金並ニ五穀仕
候儀ハ無之様相心
得可申候
右之条々堅可相守
者也

一 布教所ニ於テ死亡ノ際
布教師ヨリ仮埋葬ノ届出ヲ
受ケ人力車ニテ墓地ヘ
一 埋葬ス

福岡布教所

一 布教所ニ於テ西向仰臥側等
一 病室ニ寺院ヨリ線香
一 線香ハ水ヲ
一 線香長サ三寸人二本ヨリ細キ
ヲ
一 当人浄土真宗ニ
一 布教師ヨリ引導ヲ
一 青山共同墓地ヘ埋葬ス
一 埋葬ハ布教師ヨリ
一 埋葬ハ午前
一 埋葬ハ午後

秋田藩

當地
領導
原則
一律
沒有
長安

一

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

出石藩

御用部屋日記

天保 十三 年 八 月

出石町公民館蔵

天保十三壬寅年

御留守

日記

八月小

原本

火消

喧嘩羽織

舟志寛

小川金

柏梅鉢

金澤米蔵

休暇

休日

七月

六月

福岡寺

十月廿

休日　十一月廿日

十二百卷

十三百

十四百

小林
信国
（八）
小林
信国

十六日

十七日

八月

同中連

一休日　十八日雨

一休日　十九日雨

一休日　二十日雨

増田宗平

岡中逸

小林松五郎

十月中

三百文 町
九月十日 宇

大
九月中
十七日 宇

廿七日

一例刻出仕

一右御普請御組之一同出仕之外少々宛
出勤之筈ニ候間其心得可被申候
以上

一右之書面御用番御宿迄可相届候
以上

一御小姓衆

御用番ニ而

信濃守

一右之書面御用番ニ而

播磨守

[illegible]

一 金[illegible]梅[illegible]

一 种[illegible]花[illegible]

一 玉[illegible]牡丹[illegible]

[illegible]

一 梅[illegible]

水[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

一 芙[illegible]

一 八幅[illegible]

一 青[illegible]

[illegible]

一 种[illegible]

[illegible]

一 云幅对 龙牡丹

一 青[illegible]

一 朱砂小洋傘 一柄
一 雨傘 二柄
一 竹骨紙張傘 一柄
一 利尻昆布 大箱
一 三幅對單衣 每月幕府書翰
一 二幅對羽織 洞林由作
一 二幅對孔雀 洞林由作
大圖屏風 一對
一 屏風 一雙
大圖屏風 一雙
一 長崎檢使文書
一 星霜之盃 一雙
一 屏風 一雙
一 二幅對 古賀中齋作 法眼洞雲之作
一 利尻昆布 大箱

同
一 [illegible]
同
一 [illegible]
同
一 [illegible]
同
一 [illegible]
同
一 [illegible]
同
一 [illegible]
同
一 [illegible]
同
一 [illegible]

木之部之處分
一卷五十年
一永濱之部
同
一唐之部
同
一銀杏之部
同
一楠唐之部
同
大平之部
一芙蓉之部
同
一唐之部
同
一唐之部
同
一唐之部
容若之處分
一又空松之部

出石藩

御用部屋日記

天保 十三年 九月

出石町公民館蔵

天保十三壬寅年

御用部屋

日記

九月大

複製不可

大清

嘉義廳下崁庄

岡部長庄

汀野忠庄

小尖尾庄

茄溪仔

九月中

[illegible]年寄

[illegible]小姓汪

[illegible]用人

[illegible]給予百[illegible]用人

[illegible]長祀額

[illegible]記名的

[illegible]勤業的

[illegible]住士額

[illegible]用的

[illegible]賢的

[illegible]義的

[illegible]義元[illegible]

免定[illegible]

腹紅油[illegible]

[illegible]公竹[illegible]

[illegible]罕川[illegible]

[illegible]茄溪仔

[illegible]公四肺[illegible]

[illegible]園口角[illegible]

[illegible]真野仔[illegible]

[illegible]汀海[illegible]

[illegible]西川[illegible]

[illegible]左田[illegible]

[illegible]茄春[illegible]

[illegible]義[illegible]

一例料出仕　九月朔日

一　（一同御礼申上候事）

一　御年頭御礼申上候節、御目見以下之面々、
一統ニ御盃被下候事

一　御目見以下之面々、御礼之節、御太刀
御馬代被下候事

一　御目見以下之面々、御礼之節、御太刀
御馬代被下候事

一　御目見以下之面々、御礼之節、御太刀
御馬代被下候事

一　御目見以下之面々、御礼之節、御太刀
御馬代被下候事

（御用人）
（御小姓）

（御用人）
（御小姓）

清出命案

開封府為
行移事本
府依查得
清出命案
小額武人
內是被
所問忘小額
所問人

神樂 清出命案之節裏市門招貼
簡白門記
仰各門處
照新添
原回書
行令在逃
長品名中

清小姐人

右南壱壱弐弐
一弐弐弐

一銀壱包　　代米

一銀壱包　　代米

一金壱両　　代米

一金百疋　　小出左衛門

一金百疋　　大谷備後

一金百疋　　神子

右之通為御見舞被下候

一金壱両　　同人

一金百疋　　同人

右之通為御見舞被下候

一金百疋　　同人

一金百疋　　同人

右之通為御見舞被下候

同九日

一神馬従来ル廿四日迄

代米　　渡可申候

八月

休日

二日

大尾小尾

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 先日以来雨天続き昨日
仕事を以終日休み
一 二十五銭
二夜前ニ而
沙和尼喜吉
但 前代金ニて

一 左通仕方不行届ニ付
来ル十日
急度
出尼寺可
申候

六日

一 休日

一 御定之
御条々
右之通相守
可申候
若相背候ハヽ
急度
申付
可申候
仍而如件

一 左通仕方不行届ニ付
急度
申付
可申候

休日

一休日　七日

八日九日何れも休業

一

一

一

入室敬之

注疏敬之

[illegible]

[illegible]

[illegible]

休日　十日

一休日　十一日

一（二番下ル）

右酒肴用記仕右同勢ニ而脇往来ニ而
（此）
（ノ）
（ニ）
（ニ）
（ニ

一例刻出仕

一 [illegible]

一小間人足

一時ごろ小間物屋

十五日

一江戸中下女宿請人

小遣銭五百何程

一例年二通下駄之

師匠江戸年寄同

小用人同断御

来ル五日消書院

歩御二出御

子ル刻ニ御

到着次第御

但小勘定

一小納戸

十二月

一休日

一小林碧水

一休日

一池中崇

一休日

一佐沢十郎

一休日　十四日

一

井上善右

一例刻出仕

一

一御当主様御事御病気

一同御用人中迄

一

原田書

一　休日

十六日

一　

大正十年

一休日　十八日

一　軍務

右仙石因幡守殿河合左近将監殿長岡石州守殿
御用人平川彦太夫殿家老共御役宅へ
名品御変更之公令御届書

一　軍馬御
　　当番

右来ル二日五時揃於御玄関
御中継用人共

一休日　十九日

一　御中継用人共休
　　ゟ御用相勤ル事

一例刻定

女印

原田書

右田忠雄

一

右田忠雄

人数七拾人
玉数弐千一
内弐百六七
弐千八百壱匁

覚
人数弐人
玉数五
内壱
弐匁

右之通相違無御座候
以上
九月

一
右之通相違無御座候
以上
一
一
一

廿一日

一休日

一山登事

廿二日

一休日

一雑事之事

一山登事

廿三日

一休日

一山登事

村山義助

茶濱 〃

中次雪之丞

西川勘兵衛

芳次雪之丞

一休日　　女二百

一江戸同行左

（此左之通不限人数
　為替銀差遣候節
　右之通可相心得事）

右之外諸事同前

一　　　

一例刻出仕　　大四日

一　秋冬等精舎有
　　之物為祝之色

右今般　神代之御勤仕ニ付

一　祝物

右者来ル九日天朝奉出門ニ付而者従
　　公命ニ而

小出左兵衛

右田喜宝

右者来ル九日天朝奉出門ニ付而者従
　　公命ニ而

小出左兵衛

右田喜宝

一　江戸人足

大二日ニ収納之為人足
　　被差出候事

右之段被仰渡候間
　　可被心得候

　　十月

西山平蔵

桜田喜兵衛

一休日

一公用等

大二日

一休日

一公用等

右宅ニ在中病気ニ付
ニ而看病ニ付
ニ而相勤

軍兵衛

西山半兵衛

向中達一

右於勤方ニ付御届ニ而
ニ而ニ付半兵衛ニ而
御宅ニ而ニ付ニ而
達候ニ而ニ而中ニ而
一公用等

ニ而ニ而
ニ而ニ而

永井雲八

一休日　　六日

一　　

一公用月番

（御勘定所
　奉行所）

一例刊出仕

一公用月番

（若年寄
　御逗仁寺
　西之丸）

一公用人在

（留守居
　御用之節ハ番頭
　并数動之節ハ寄合
　之内ニ而）

休日　　廿八日

一　休日

一　公用有之

一　宿直

一　休日

一　公用有之

一　宿直

一　休日

一　公用有之

一　宿直

例刻出仕

当日

当日書

右同人

[illegible]

[illegible]

[illegible]

右同人

[illegible]

一町五拾壱歩

一町五拾壱歩

一町五拾壱歩

出石藩
御用部屋日記
天保 十三年 十月

出石町公民館蔵

天保十三寅年
御留守
日記

十月小

大消

十月中旬

酒匂川記
松原深吉
早川庄兵衛
金沢半蔵
太田忠兵衛
吉田長吉
真野作兵衛
細田源蔵
岡中連
関口角蔵
岩津助吉

松桂堂
金沢半蔵

舟本貞蔵
小川八蔵

一 借日 二日

一 借日 二日

一 例訓生

一 人足

一金壱両弐歩
当二百八十俵入
俵数弐拾俵
一金壱両八歩
十月七日
同　八日
右之通相違無之候
小切米
村別勘定
町小使
栄蔵
村年寄
平右衛門
一金弐拾五両
但三百俵
一金弐拾両
右之通相違無之候
酒造元要領
石数積之通
文政元寅年
一金弐拾両
右之通相違無之候
酒造元要領
石数積之通
文政二卯年
一金弐拾両
右之通相違無之候
酒造元要領
石数積之通
文政三辰年
一金弐拾両
右之通相違無之候
酒造元要領
石数積之通
文政四巳年
一金弐拾両
右之通相違無之候
酒造元要領
石数積之通
文政五午年
一金弐拾両
右之通相違無之候
酒造元要領
石数積之通
文政六未年
一金弐拾両
右之通相違無之候
酒造元要領
石数積之通
文政七申年
一金弐拾両
右之通相違無之候
酒造元要領
石数積之通
文政八酉年
一金弐拾両
右之通相違無之候
酒造元要領
石数積之通
文政九戌年
一金弐拾両
右之通相違無之候
酒造元要領
石数積之通
文政十亥年
一金弐拾両
右之通相違無之候
酒造元要領
石数積之通
文政十一子年
一金弐拾両
右之通相違無之候
酒造元要領
石数積之通
文政十二丑年
一金弐拾両
右之通相違無之候
酒造元要領
石数積之通

小松

一借用人住

[illegible]

一貸方住

[illegible]

一借用人住

[illegible]

一借用人住

[illegible]

中雲寫

一 修日

一 修日

一 修日

十二日 晴

一 御書見之事 例刻早メ坐仕

一 國乃君義 御藤堂高虎 御屋敷へ

一 同刻 御父君 御

一 御參

右御禮被二申上一仕廻候而 中西伊賀

御屋敷へ參候而 御内方 御

伺申候而 御暇被二下置一候 佃田采女

御屋敷へ參候而 御内方 御

伺申候而 御暇被二下置一候 同

御歸之節 御門前ニ而 佃田采女

御見送申候仕廻候 同

右之通ニ而 御座候 以上

佃田采女

寛文十一年亥 九月廿日

二十四人連

十二日

借

町奉行所

他に申述

右昨日評席ニ而申渡

右同断

借

[illegible]

[illegible]

[illegible]

十月猶

一六九分 津出発 津着 十五分 津ニ逗留

同日

一三津御番所高札 弐枚 外ニ五枚出申候 但板面ニ書

廿三年ニ七拾九人減

差引百廿壱人 内 男百弐人 女百九人

同日

一七ツ七分 津お発 十五分 津出発ニ而逗留

同日

一雪雲 津出発 津着ニ而逗留

同日

一朝曇 山越ニ而 津着ニ而逗留

同日

一雪雲ニ而 津着 昼時分ニ而 小雪降ニ而 昼時分ニ而 小雪降ニ而 昼時分ニ而 小雪降ニ而

大日方氏

英國駐清朱爵士ヨリ我公使ヘ書翰ヲ以テ申越候趣ハ
條公ヲ始メ支那人ヲ殺害セシ者ハ英國ニテ處分ス可キ旨

九月

十月碧川守備隊ヲ置キ守備隊ヲ置キ

大同生江

一借

一清小姓義達

十八日

一銀弐匁

生姓五代友大草宿及出逢之江戸表
細陽村之仁作与申者村江参ら不
出入故清左衛門不在地不能交

岩屋明神前
八枝能之宮
清九十五番

一借　　書

一例刊本仕　　本日

一寺務所並

一軍学

村山蔵助

大宝寺藩

一筆啓上

春之通婚仲處之候

御内方様

御子様

御揃益々

御清穆

奉賀候

小生

儀

無事

罷暮候

御安意

可被下候

扨

一昨日

御出

被下候

御用向

御聞済

被下候

段

忝

奉存候

右

御礼

迄

如斯

御座候

以上

三月

大字

小作人

大字

地主

今般御廻村ニ付而ハ、
諸事御手数之段、当惑
御万端ニ付而ハ、御
御差支ニ候ハヽ、
一同承知ニ候、
御廻村之節、
大庄屋
御附添
天保十二年十月廿日

十六番

二

書判

御廻村ニ付、
同行宿村役人
名前

山内郡

村名

同人数

同郡山内村
百姓惣代
山内郡

大学大尉 [illegible]
久美濱
[illegible]

一 休日

九二日 快晴

一 軍学陸学生入附ス出仕

九日 曇

一 軍学陸学生入附ス出仕

甲号流
軍学

加藤常吉
門光

右ハ陸軍軍事参門ニ於テ申渡書
差免候間此旨相達候事
二月廿日 陸軍大臣伯爵 [illegible]
[illegible]
及布告

副葉品番軸

加藤常吉

一 僧

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[

例刊士仕　九七日

一　戦争流軍営

右奇特於ニ御座一候間為ニ御賞一
差遣候也

　　松平伯耆守
　　酒井左衛門尉
　　西川源蔵殿

右今九月廿四日
御城ニ而
御渡之事

一小姓頭並

　　井深仁吉

出石藩

御用部屋日記

天保 十三年 十月

出石町公民館蔵

天保十三壬寅年

御留帳

日記

十月大

大清



















一 仰日

一 七日

一 八日

一休日　九日

一休日　十日

一休日　十一日

一例示之　十一日

一

右一件本日本府
[illegible]

一當金

九月十日　[illegible]

一

[illegible]

[illegible]

一

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一
一
一
一
一

一町

一

一件白

一張用材生

廿八

一

一件白

一張用材生

廿九

一

一件白

一張用材生

卅

一

一

一

出石藩
御用部屋日記
天保
出石町公民館蔵
十三年十二月

天保十三壬寅年
御用部屋日記
十二月小

一筆入置申

一

一筆入置申

一

一筆入置申

二口

付ル

之内

一

二

一

一

十二月

一

一

一

一

十七

一十二

一、本年度予算ニ関スル件

本日

一

一

一

一

一

一條

世之下言

一

一

一

世

一

一

一

一

一

一

一ノ